

教材名	髪ゴムとおし
自立活動の区分	体の動かし方の勉強：手先の使い方や力加減 いろいろな感覚を使う勉強：見る、聞くや、近い・遠い、高い・低いなどの感覚
教材のねらい	両手を使っての活動ができる。 力の加減を調整して活動できる。 目で見て上肢の微細運動ができる。
使用した学年	小1・重複学級
教材・教具の写真	
	
使用方法	
<ul style="list-style-type: none"> • ゴムを一つずつ棒に通す。 • ゴムを外す。 	
教材の有効性（おすすめポイント）	
<ul style="list-style-type: none"> • 両手を使わないとはめることが難しい。 • 次のゴムをはめる際には、棒に入ったゴムを自分の手で下まで下げる必要がある。 • 100均にあるもので準備ができる。（制作がいらすグッズを買ったら完成） 	
教材の工夫や改善点	
<ul style="list-style-type: none"> • 難しい場合は、初めに少し大きい輪を使用し棒に輪を入れることを練習してもよい。 • いろいろな種類の髪ゴムを使ってもよい。 	
備考（材料・参考資料など）	
<ul style="list-style-type: none"> • キッチンペーパーホルダー • ヘアゴム • 参考文献：子どもの才能を伸ばすモンテッソーリ教具100（三笠書房） 	
おすすめしたい学年	小学部